

1 これまでの取組

- R 4. 5 東京都「新たな被害想定」を公表
- R 5. 5 東京都地域防災計画（震災編）の修正
- R 6. 3 第 1 回調布市防災会議（市地域防災計画修正骨子）
- R 6. 8 第 2 回調布市防災会議（市地域防災計画修正素案）
- R 6. 11 第 3 回調布市防災会議（市地域防災計画案）

2 パブリックコメント

9月5日（木）～10月4日（金）

意見提出件数：35件 8人

主な意見

- 今回の地域防災計画制定を機に、事業者と住民と一緒に防災を行う、いわゆる共助の推進を図る仕組みを市の方針として明示してもらいたい。
- 市のクラウドファンディングを活用したトイレカーの導入は良いことだと思う。車中泊を取り入れた場合の対策として張り紙を掲示する等のエコノミー症候群にならない方法を教えることで予防できるのではないか。
- 災害情報が住民に適切に伝わらず、避難が遅れたり、誤った行動を取ったりするケースがある。インターネットを使用しない人への対応や雨音などで防災無線が聞き取れない状況なども含め、情報伝達手段の多様化が必要である。
- 令和元年東日本台風での教訓を活かし、浸水対策や避難支援体制を強化する必要があります。特に、マンション管理組合との連携を強化し、住民全員が適切な情報を受け取り、緊急時に必要な支援を受けられる体制を確立することが重要。今後もハードおよびソフト両面からの取り組みを進め、地域全体での防災体制の充実を目指すべき。

3 素案からの主な修正

- 計画本編の主な修正
 - ・市庁舎、文化会館たづくりの概要を設備更新に伴い修正
 - ・市の医薬品・医療資機材の確保状況を現状を踏まえ修正
 - ・巻末に、計画策定から本修正までの変遷を追加
- 資料編の主な修正
 - ・避難所一覧の修正（収容人数の修正、一次避難所と同時開設する福祉避難所が分かるよう記載を修正、風水害時避難所において、災害種別ごとの開設予定避難所がわかるよう記載を修正、土砂災害時の避難所一覧を追加）
 - ・近年締結した協定書を追加

4 概要版の作成

地域防災計画の内容を見やすくわかりやすく伝え、障害者の特性に配慮した音声コード付きの概要版を作成します。



5 業務継続計画（BCP）・受援応援計画

地域防災計画の修正内容を踏まえ、R6年度末までにBCPの修正及び受援応援計画を策定します。

